



AZABU ALPINE CLUB

AZABU ALPINE CLUB ALUMNI NEWSLETTER

2020

AAC OB会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。COVID-19感染拡大の影響で生活が一変された方も多いのではないのでしょうか。

麻布学園では文化祭が延期になり、夏合宿の実施も見通しがたっていない様子です。OB会総会も実施を見合わせ、活動報告・会計報告、活動計画を本ニュースレターにてお知らせすることと致しました。ご意見、ご質問等ございましたら、巻末に記載の事務局あてご連絡頂きますようお願い致します。

皆さまの生活が一日も早く正常化することを祈りつつ、今後も引き続き現役の活動サポートのご支援ならびに会費の納入をお願い致します。

活動紹介

◆ 現役サポート

2019年度現役部員は、夏合宿（北ア・A班 双六岳⇔三侯蓮華岳 B班 爺ヶ岳(鹿島槍は断念)）、冬合宿（八ヶ岳 硫黄岳）をはじめ、月例山行も積極的に実施し活発に部活動を行いました。残念ながら春合宿は新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

OBの合宿への参加は日程の都合でできませんでしたが、サポート委員メンバーにより合宿・山行の事前の計画書のチェック・アドバイス等の支援を実施しました。サポート委員会は大学生の若手OBを中心に編成しており、委員間のコミュニケーション強化、役割分担の明確化、有事の際の対応マニュアルの整備を課題とし積極的に活動しています。現役部員とOB間のコミュニケーションは良好で、OB会総会・忘年会にも現役部員が参加しています。

また、春秋の保護者会・1月の保護者懇親会にOBが参加し、保護者の皆さんとの相互理解を深めることができました。



2019年度夏合宿（北アルプス）＋2018年度春合宿（安達太良山）より

◆ ホームページの維持管理

ホームページ委員会は、ホームページの維持管理と掲載情報の充実に積極的に取り組んでいます。<http://a-a-c.net/> をご覧下さい。会員の皆様の近況等の投稿・写真提供も是非宜しくお願いいたします。

◆ 八ヶ岳山荘

2019年度は山荘会計まとめ役が藤田さん(S49卒)から池永さん(H7卒)に交代しました。長年担当した藤田さんに感謝致します。

山荘は大変綺麗に利用されており(延べ利用者数214名)、9月7日～8日の山荘リフレッシュデーには大掃除(窓ガラス・雨戸戸袋を重点)、ベランダに腐食防止剤の塗布、庭の草刈りをおこない気持ち良く汗を流しました。

後日中古の薪割り機を導入できたので、冬の山荘ライフをこれまで以上に楽しめると思います。

今年も9月5日(土)～6日(日)にリフレッシュデーを予定しています。楽しく集まる機会ですのでお気軽にご参加ください。



◆ 忘年会

11月30日に麻布学園にて忘年会を開催しました。OB22名、現役2名、先生1名のご参加を頂き、世代を超え楽しいひとときを過ごすことができました。写真の通り、平成卒世代の比率がぐんと増えてきています。



◆ 川崎哲太さん(H29卒)の遭難死とご遺族からのご寄付

8月7日に南ア北岳で落雷事故が発生し、川崎哲太さんがお亡くなりになりました。川崎さんは今年度からサポート委員の一員としてOB会に参加してくれたばかりで、今後は現役サポートの中心的な役割を担ってくれると期待していた矢先の出来事でした。心よりご冥福をお祈りいたします。

そんな川崎さんのOB会への熱意を慮って、ご両親からOB会に現役サポート費用の一助として活用して欲しいとご寄付を頂きました。サポート委員会の現役サポート費用として活用させていただきます。



活動報告

◆ 役員人事（案）

役員任期はあと1年ありますが、福井さんと牧元さんに新理事に加わって頂くことと致したい。



会長 太田高嗣 (S43) / 理事長 太田弘一 (S47) / 理事（山荘委員長）武藤光盛 (S42) / 理事（広報担当）岩城達之助 (S55) / 理事 事務局長 小澤 徹 (S59) / 理事（会計担当）南谷達郎 (H2) / 理事（山荘会計）池永龍平 (H7) / 理事（事務局）福井令以 (H6)*新任 / 理事（サポート委員長）渡邊真之 (H24) / 理事（サポート委員）頼 哲誼 (H26) / 理事（事務局）渡辺耕坪 (H27) / 理事（サポート委員）難波啓大 (H28) / 理事（サポート委員）牧元悠馬 (H29)*新任 / 理事（サポート委員）長谷川篤紀 (H30) / 理事（サポート委員）土井遼太郎 (H31)*新任 / 監査役 森 美文 (S44) / 監査役 矢部善兵衛 (S44)

写真上：会計監査のようす

◆ 活動計画（案）

7月中旬	理事会（山荘リフレッシュデイ企画など）	11月28日	忘年会
8月中旬	OB会主催 若手OBと現役合宿	1月	保護者懇親会
9月5～6日	山荘リフレッシュデイ	1月下旬	理事会（新年度の活動検討）
10月中旬	理事会（忘年会の企画など）	3月下旬	理事会（総会議案など）
11月	保護者会		

◆ 会計報告

令和元年度一般会計 (2019年4月1日～2020年3月31日)

収入の部		支出の部	
会費収入	135,000	通信連絡費(会報等)	66,990
総会会費	0	総会支出	0
忘年会会費	52,000	忘年会支出	46,496
ご寄付	300,000	山行交通費	3,038
		ホームページ運営費	5,142
		会議費	5,600
		慶弔費	5,000
		雑費	1,128
合計	487,000	合計	133,394

当期収支 ¥353,606 / 前期剰余金 ¥664,098 / 当期末剰余金 ¥1,017,704.

令和元年度山荘会計 (2019年4月1日～2020年3月31日)

収入の部		支出の部	
山荘収入	380,900	水道光熱費	115,238
受取利息	4	支払保険料	23,570
		支払手数料	1,714
		固定資産税など	62,500
		雑費(修理・通信等)	32,462
合計	380.904	合計	235,484

当期収支 ¥145,420 / 前期剰余金 ¥945,384 / 当期末剰余金 ¥1,090,804.

◆ 2020年度活動方針 (案)

- ・ 現役部活動のサポートの充実並びに顧問・保護者との交流強化
- ・ 若手会員の参画を広げる活動の企画と実施
- ・ サポート委員会の活動内容の整理・明確化と強化

各ページの背景写真は、昨年度の現役の合宿で撮影したものを使用しています。

会員 消息

◆ 山岳部の思い出 荒木徳也 (S27卒)

私は昭和21年4月麻布中学に入学しました。半年前までの連日連夜B29の大空襲で、家族・家・食糧・衣服・生きる目的も根こそぎ奪われて茫然自失といった世情でした。幸い麻布中学の校舎は戦災を免れ、恵まれた状態で教育を受けることができました。落ち着いた自然を求めている私は山岳部に入りました。

山岳部では創設者中村・小倉先輩が山登りの魅力を熱っぽく語ってくれました。その上、丹沢・奥多摩・南北アルプスの登山を通して実践的な技術も指導してもらいました。ただ何もない時代ですから当時の登山スタイルは父親の古い中折れ帽子、買い出し用のリュック、アメ横で買った米兵の中古軍靴が定番でした。この格好で満員の夜汽車の通路に座していると「東京は辛かったんだね、元気出すんだよ」と甲州なまりで慰められ、さつま芋ひと切れ頂いたことなどほろ苦い思い出です。

いま、屋上から富士山・丹沢・奥多摩の山々を眺めていると先輩・仲間と語り合った楽しい思い出が次々とよみがえります。麻布学園山岳部は私の心の宝石箱だと思っています。



◆ 近況報告 大熊義之 (S37卒)

昨年後期高齢者の仲間入りをしたが、有難いことに健康と同年配の山友達に恵まれ、今でも登山、スキーを歳なりに楽しんでいる。

ただ今年は、2月連休に3拍4日で白馬スキーに出掛けたものの、以降は新型コロナ騒ぎで一切の活動を「自粛」。6月に予定していた北ア霞沢岳登山も、ベースとなる徳本峠小屋が休止とのことで中止のやむなきに至っている。その次は、毎年8月末に「体力の定点観測」という意味合いもあって行っている富士山。その頃までに何とかこの騒ぎが収まっていればと思うが、何と言っても山小屋は「三密」の見本みたいなところ。安全に確信が持てないようなら、年寄りには避けるべきであろう。



◆ 近況報告 太田弘一 (S47卒)

今年で66歳になりました。昨年迄は積雪の上を歩く感触を求めて、年に一度だけ春山登山をしていました。写真は、昨年4月八方尾根でのものです。元気そうに見えますが、コースタイムは若い人の3倍近くかかり、ヘロヘロになりました。ここ近年、背中・腰の筋肉痛に悩まされており、昨年秋に整形外科医に診てもらったところ、「靱帯骨化症」との診断。

背骨24ブロック中8ブロックの靱帯が骨化して曲がらない状態で、その分背中中の筋肉に負担がかかって痛むようです。現代医学では、原因も治療法もまだ解らないのだそうです。今のところ神経痛や手足の麻痺は出て無いので、痛いところに膏薬を

貼るだけですが、今後どう進行していくのか少し不安です。まあ、あとは棺箱に入るだけですから、できるだけゆっくり進行してくれるように念じるのみですが、春山登山はもう無理かもしれません。



◆ 近況報告 江崎雅実 (S57卒)

私も早56歳。とうに外部への出向年代（役職定年みたいなものです）を過ぎているのですが、何かのご縁で退職金をいただきつつ、現在も銀行に勤務し、生命保険窓販業務に携わっております。

高校卒業以来、山登りからは遠ざかり、今は妻と娘二人に囲まれて、とてもマイノリティな日々を過ごしております。個人的な話題としては、裁判員裁判に参加してお国に貢献したくらいでしょうか。

とりあえず、元気に生きておりますもので、ご報告申し上げます。

◆ 近況報告 渡邊真之 (H24卒)

いま大学院生（博士課程）として教育学を専攻しています。それほど学校を好きになれなかった私が、いまになって過去の学校教育実践について研究しているのは、なんとも不思議なものです。

最近の趣味らしい趣味といえば野球観戦（神宮にいます）くらいで、それほど山とかかわりが持てていない生活を送っています。

ただ、昨年10月頭には、青森での資料調査のあいまに、かねてから訪れてみたかった八甲田山の周りを一人で歩いてきました。中学生のときに新田次郎の小説を読んで以来、行かなくてはと思っていた場所です。せり出してくるような海の近さに大変驚きました。コロナ禍がおさまったら、今年こそはしっかりと山に登りたいと思っています。



◆ 会員動向

- ・ 会員総数＞一般会員197名 / 特別会員14名
- ・ 逝去＞心よりご冥福をお祈り申し上げます。5月内田孝さん(S26卒)、8月川崎哲太さん(H29卒)、12月鶴田治夫さん(S47卒)、1月佐藤善之さん(S41卒)
- ・ 新会員＞布施田大真さん、長満和樹さん、加藤壮一郎さん、石橋拓人さん(R2卒)



←長満 ↑石橋 →布施田 ↓加藤
(敬称略)

◆ お願い

- ・ ホームページへの写真提供のお願い
AACホームページに古い写真を掲載させていただきます。事務局までご連絡ください。
- ・ 会費納入のお願い
2020年度の会費(¥2,000 但し、麻布卒業後5年間の学生会員は¥1,000)の納入をお願い致します。合宿参加など現役サポート活動を積極的に行うためには資金的裏付けは必要不可欠です。過去3年間で未納分のある方は本年度分と合わせ納入をお願い致します。
- ・ 同封の払込用紙をご利用下さい。銀行から送金の場合は下記：
銀行名:ゆうちょ銀行 / 店番:〇一九 / 口座;当座 0363867